

平成24年産 津南町認証米 栽培管理記録簿

農林水産省新ガイドライン基準適合栽培

新潟県津南町慣行栽培基準に対し、節減対象農薬の使用回数及び肥料の化学合成チッソ成分量が5割以下

確認者印



生産者 No.	J0038	品種名	コシヒカリBL	栽培面積	116 a
圃場筆数	3筆	栽培協定	済	圃場設置及び管理 現地確認月日(月/日)	7/30, 9/11

栽培及び確認責任者 津南町農業協同組合 営農部 営農センター

最終確認 平成24年11月20日 湯沢利夫

《 耕種概要 》

《 農薬資材使用概要 》

《 肥料資材使用概要 》

区分	内容	附記			
			種子更新	確認済	温湯済
育苗管理	JA 種子もみ	28 Kg	確認済		
	JA 苗				
	JA 以外 種子もみ				
JA 以外 苗					
播種月日(月/日)	4/25				
育苗様式	中苗				
本田管理	田植 時期(月/日)	5/29			
	田植 植付株数	60 株/坪			
	生育調整 溝切り(月/日)	7/10~7/11			
	生育調整 中干し(月/日)	7/6~7/12			
	出穂期(月/日)	8/13			
	倒伏 時期				
	倒伏 程度	無			
	収穫 時期(月/日)	9/25~9/30			
	生育期間での畦畔への除草剤使用	未使用	確認済		
	作業形態	自己			
乾燥調整	選別網目	1.90 mm	確認済		
作柄・品質	10a当たり収量	560 Kg			
	1等米比率	66 %			
	月/日	出荷量 (30kg個)	検査等級	玄米タンパク値 (%)	
		10/02	30	1等	5.5
		10/02	30	1等	5.5
		10/04	30	1等	5.6
		10/08	34	1等	5.6
	計	124		5.6	

区分	資材名	使用時期 (月/日)	使用量または倍率		処理方法	成分回数	成分名
			箱当たり	10a当たり			
育苗	種子殺菌						
	苗殺菌						
本田	タチガレン粉剤	4/25	8g		床土混和	1	ヒドロキシイソキサゾール
	カスミン粒剤	4/25	20g		覆土混和	0	カスガマイシン塩酸塩 (カウントなし)
後期殺菌	Dr.オセスタール箱粒剤	5/28	50g		苗箱施用	2	プロベナゾール ジノテフラン
	ヤイバ豆つぶ250	6/5		250g	散布	2	フェントラザミドピリミスルファン
後期殺菌	ブラシジョーカーF ロアブル	8/21		1000倍	100リッター 散布	3	フェルムリンフラサイドシラフホメオン
	計					8	

①

農薬使用成分回数 慣行栽培基準比 4.3割 (①÷慣行栽培基準19成分回数)

区分	資材名	使用時期 (月/日)	使用量		10a当たり成分量 (Kg)				
			箱当たり	10a当たり	チッソ		りん酸	カリ	その他
					全量	内化学合成			
育苗	ホーネン斯塔土		2800g	56 Kg	0.03	0.03	0.03	0.03	
	くみあい液肥2号		15g	0.3 Kg	0.03	0.03	0.02	0.03	
本田	津南有機121	5/29		36 Kg	3.61	2.49	4.32	3.60	
	スーパーシリカ	6/29		24 Kg	0.00	0.00			アルカリ3.8%, けい酸2.7%, 苦土2%, 腐植酸5%
調整肥	マグコーブ	6/30		30 Kg	0.00	0.00	5.10		苦土3.5%
	魚沼ロマン有機補肥	7/12		5 Kg	0.51	0.32	0.20	0.60	
穂肥	魚沼ロマン有機補肥	7/24		3 Kg	0.31	0.19	0.12	0.36	
	魚沼ロマン有機補肥	8/2		2 Kg	0.21	0.13	0.08	0.24	
計						3.19			

②

肥料化学合成チッソ成分量 慣行栽培基準比 3.2割 (②÷慣行栽培基準10Kg/10a)